

質疑応答を織り交ぜた進行で、確実な理解ができます。

燃料電池自動車(FCV)はこれまでの自動車と何が変わるのか、 必要になるのか?!

—最新FCV開発動向と本格普及へのロードマップ—

市販直前の燃料電池自動車(FCV)について、その特徴や開発の意義、基礎的な構造、システムなどを従来のHV、EVと比較しながら紹介する。さらに市販に向けたFCVの最新の技術開発状況と課題の水素インフラ設置状況を詳細に説明する。最後に本格普及に向けた技術課題と今後のロードマップについて政府や民間関係企業の取り組みなどを解説する。

本講座では単に講義を聴くだけでなく、各話題についてその都度質疑を織り交ぜた進行で、聴講者の確実な理解度向上と期待に応える。

日時 2014年9月12日(金) 13:00~16:30

会場 中央大学 駿河台記念館 6階 680会議室 (東京都千代田区神田駿河台3-11-5)

受講料 32,400円 STbook会員価格 30,700円 *資料代含む
(税込) 2名様以上でお申込の場合(お1人様:21,600円 STbook会員価格 19,900円)
*同一会社・法人からの同時申込に限り、上記価格を適用します。

STbook会員とは当社ホームページの登録会員(ログイン機能)です。(無料)

講師 大仲 英巳 氏 元トヨタ自動車(株) FC開発部部长

略歴

1969年 トヨタ自動車(株)入社。エンジン分野にて排気システム開発、新エンジン開発等を担当。
1999年 燃料電池(FC)分野へ異動。FC技術企画部主幹(担当部長)。FCシステム開発担当。
2002年 FC開発部部长。FC全般の開発担当。FC/HV特定市場導入を統括指揮。2003年「燃料電池自動車(制御)」に「日経BP大賞受賞」
以降FCの開発技術広報、技術海外等担当。
2013年 トヨタ自動車(株)退社。
技術研究組合FC-Cubic副研究所長(非常勤)、大阪府立大学次世代電動車開発研究センターアドバイザー(非常勤)、
福岡水素エネルギー戦略会議FCアドバイザー(非常勤)、山梨大学客員教授(非常勤)

講演詳細

1. 自動車と地球環境対応への取り組みの意義
 - 1.1 脱石油・エネルギー多様性の重要性
 - 1.2 脱石油・エネルギー多様性の重要性
 - 1.3 脱石油・エネルギー多様性の重要性
 - 1.4 EV・FCVのメリット
 - 1.5 次世代乗用車の棲み分けイメージ
2. 水素とは?燃料電池とは?
 - 2.1 水素の基本的性質
 - 2.2 取扱い、保安上の注意
 - 2.3 燃料電池の仕組み・原理
 - 2.4 具体的な構造と使用材料
 - 2.5 FCV・FCVシステムの構成
 - 2.6 使用される具体的な部品
3. FCV開発の意義と特徴
 - 3.1 水素・燃料電池開発の意義
 - 3.2 FCVの特徴
 - 3.3 燃料電池の市場規模予測
4. FCVの開発動向
 - 4.1 FCV開発の歴史
 - 4.2 各課題解決の現状
 - 4.2.1 航続距離
 - 4.2.2 低温始動性
 - 4.2.3 システムコスト低減方策と具体事例
 - 4.3 FCVバスの開発
 - 4.4 FC-フォークリフトの開発
- 4.5 自動車各社の最新のFCV開発のトピックス
 - 4.5.1 トヨタ自動車
 - 4.5.2 日産自動車
 - 4.5.3 本田技研工業
 - 4.5.4 三菱自動車
 - 4.5.5 富士重工業
 - 4.5.6 大发工業
 - 4.5.7 日野自動車
 - 4.5.8 五十鈴自動車
 - 4.5.9 三菱ふそうトラック・バス
 - 4.5.10 日野自動車
 - 4.5.11 日野自動車
 - 4.5.12 日野自動車
 - 4.5.13 日野自動車
 - 4.5.14 日野自動車
 - 4.5.15 日野自動車
 - 4.5.16 日野自動車
 - 4.5.17 日野自動車
 - 4.5.18 日野自動車
 - 4.5.19 日野自動車
 - 4.5.20 日野自動車
5. 水素ステーション整備
 - 5.1 課題
 - 5.2 関連規制
 - 5.3 世界の水素ステーション整備動向
 - 5.4 国内の水素ステーション整備構想
 - 5.4.1 H25年度水素ステーション整備補助採択結果
 - 5.4.2 H26年度水素ステーション整備補助採択結果
6. FCV普及に向けたロードマップ
 - 6.1 FCCJシナリオ
 - 6.2 FCV国内市場導入と水素供給インフラ整備共同声明
 - 6.3 エネルギー基本計画
 - 6.4 水素・燃料電池戦略ロードマップ
 - 6.5 FCVとインフラの具体的な進め方
 - 6.6 本格普及への条件
 - 6.6.1 技術課題
 - 6.6.2 水素価格
 - 6.6.3 CO2フリー水素への移行
7. まとめ

申込受付は終了しました

セミナー申込用紙

セミナー名: ST140912(燃料電池自動車(FCV)開発動向と本格普及へのロードマップ)

DM

会社名 団体名			
部署・役職			
ふりがな			
氏名	住所	〒	
TEL	FAX		
E-mail	※E-mailアドレスが必須です。 ※E-mailアドレスまたはFAX番号をご記入下さい。		
STbook会員(無料)に	<input type="checkbox"/> 登録する	<input type="checkbox"/> 登録済み	※E-mailアドレスが必須です。 ※左に✓印をつけてご入会いただくと、この申込からSTbook会員価格で申込できます。
今後、弊社からのご案内が不要な方は 以下に✓印をつけてください。	通信欄		
<input type="checkbox"/> 郵送DM不要	<input type="checkbox"/> E-mail不要		

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

- お申込み方法
必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。
または当社ホームページからお申し込みください。
- 受付完了のご連絡
受付完了後、3営業日以内に請求書、受講券、会場案内図を郵送いたします。※お申込み後7日以上経っても受講券・請求書がお手元に届かない場合は、弊社までご連絡ください。
セミナー申し込み後、受講をキャンセルされる場合は、必ず開催日前日から起算して10日前までにご連絡ください。それ以降のご連絡及び、当日欠席の場合、返金はいたし兼ねますので、代理の方のご出席をお願いいたします。代理の方も出席できない場合は資料の送付で出席に代えていただきます。受講料未入金のまま当日ご欠席されてもキャンセルにはなりません。全額請求させていただきますので予めご了承ください。
- お支払
銀行振込にてお願いいたします。
受講料のご入金は、開催日までにお願いたします。やむを得ず開催日以降にご入金の場合は、当日現金でお支払またはお申込みの際に振込予定日をご記入ください。銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。
- 個人情報取り扱い
ご記入の個人情報は、商品の発送、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

支払方法

- 振込
当日現金

※銀行振込の場合は振込予定日を記載ください

月 日